

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

インドを中心に経済発展論を学びます。「アジア型」経済発展の特徴を理解したうえで、インド・中国の経済発展の比較研究を行います。

後期では、様々な経済理論の応用として、インドの可能性とリスクに関して、政治面を含めた多様な切り口から総合的に分析します。インドを起点として日本の様々なテーマについて、各自分析・発表を行います。それをまとめたレポートの提出も必要です。

2. 授業の到達目標

データの正確な読み込み方、分析するうえでの基本的な考え方を身につけ、自分なりの「インド像」を持てるようにします。社会に出て即戦力となるよう分析、パワポによる発表、レポート作成等で一定水準以上の力をつけることが目標です。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況、ゼミでの積極的な貢献(データ・情報の入手、発言)、努力と工夫が見られるプレゼンテーション(グループ毎に実施)およびレポートを総合評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

ゼミの進行とともに指示します。

5. 準備学修の内容

インドの歴史や文化などに興味を持って臨んで欲しい。秋学期は、テーマごとにグループに分かれて、グループ研究を行います。かなりクリエイティブかつ深い分析を期待しています。

6. その他履修上の注意事項

将来、皆さんが仕事などでインドに関係する可能性は小さくありません。ゼミでは、切り口がユニークな珍説も歓迎しますので、全員で活発なディスカッションを期待しています。

7. 授業内容

【第1回】	前期の総括	
【第2回】	インドの歴史と文化ー日本との関係	
【第3回】	経済改革(1991年)の内容と意義	
【第4回】	経済改革以降の経済政策と成長	
【第5回】	モディ新政権の誕生ー可能性とリスク(1)	
【第6回】	モディ新政権の誕生ー可能性とリスク(2)	
【第7回】	モディ新政権の誕生ー可能性とリスク(3)	
【第8回】	モディ新政権の誕生ー可能性とリスク(4)	
【第9回】	国内主要産業の分析	(1)
【第10回】	国内主要産業の分析	(2)
【第11回】	国内主要産業の分析	(3)
【第12回】	レポートの発表とディスカッション	(1)
【第13回】	レポートの発表とディスカッション	(2)
【第14回】	レポートの発表とディスカッション	(3)
【第15回】	まとめ	